

身近な宇宙

嶋吉 輝

僕は宇宙にはまだまだたくさん発見があると思います。

今は、宇宙に行く方法は限られています。でも今後宇宙のことをより調べたり、多くの人が宇宙に関心をもつようにするには、宇宙がもっと身近でないといけないと思います。その方法はいくつがあると思います。

一つは、今は宇宙飛行士が命懸けで行って

いる宇宙に一般の人たちでもヨーロッパアメリカに行くような感覚でいけるようになることだと思います。時間は、ヨーロッパアメリカよりかかってもいいと思うけど、ヨーロッパアメリカに行くような金額で宇宙に一般の人たちがいけるようになると思います。

二つ目は、探査機を積んだロケットを三ヶ月に一回ぐさいのペースで打ち上げたらいいます。探査機の開発には多くの費用や

時間がかかると思います。でもロケットを打
ち上げの映像などはテレビのニュースなどで
放送されると思うのでテレビを見ていた人は
宇宙に行ってみたいと思います。まだ発見され
ていない星の発見やその星はどんなつくりにな
っているのか調べに行くことができると思
います。

三つ目は、宇宙に関係するイベントの情報
をもっといろいろなところで宣伝するべきだと
思っています。それは宇宙に興味のある人は
自分でイベントを科学館のホームページで探
したりすると思うけど、宇宙にすこと興味を
もっている人で自分で宇宙に関するイベン
トを探そうと思っ
ていないと思います。いろ
んな人が宇宙に興味をも
てもらうためには
料館などで行われる特別展の宣伝をもっ
とい
ろいろなところで行うと
いいと思います。こ
のようないろいろのことを
していくと一般の人た
ちは宇宙に関心をもっ
てくれたら、宇宙に行

きたいという人が今よりもっと増えると思っ
ています。そうすると二十年後、三十年後、
何年後になるかわかりませ人が誰でも気軽に
宇宙旅行できる時代がきてほしいと思います。